

# アネスト岩田株式会社 2025年3月期1Q 決算補足説明資料

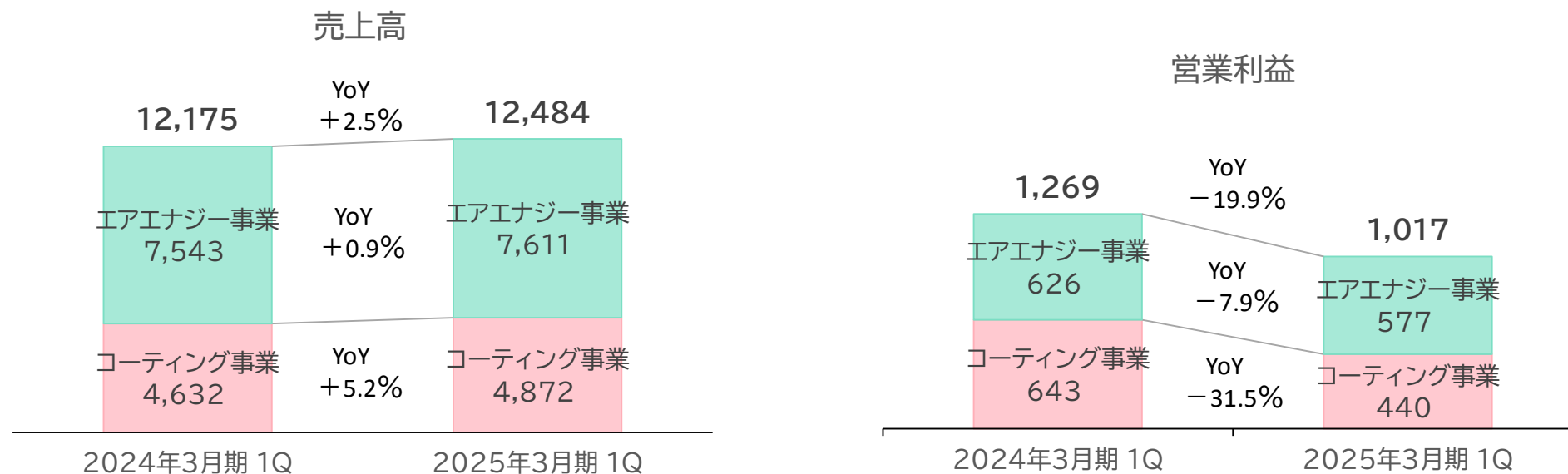
2024年8月9日

東証プライム市場 機械

証券コード6381

## 2025年3月期1Qの実績

- 連結売上高は前期比+2.5%の増収も、連結営業利益は-19.9%の減益
- 人件費をはじめとする販売管理費の増加などに伴い営業利益は減少



## 事業の概況

- 日本や中国内販売は景況感の影響を受け弱含みも、欧州や米州における塗装機器の売上は好調

## 2025年3月期 通期業績見通し

- 前回見通し(2024年5月9日発表)を据え置き

欧州や米州の売上が好調に推移して増収。一方で、人件費の増加や為替差益の減少などにより減益

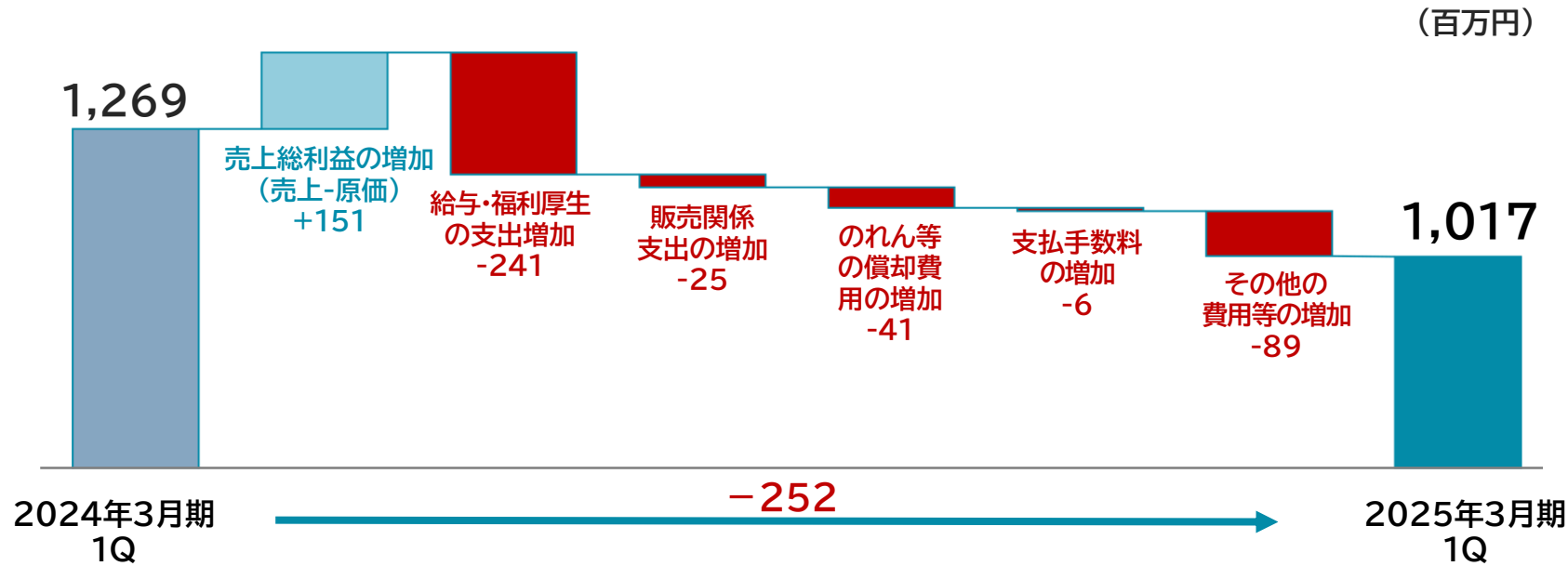
■ 売上高における為替の影響は+814百万円

■ 為替差益は344百万円(前年同期比-119百万円)

	2024年3月期1Q		2025年3月期1Q		前年同期比			2025年3月期業績予想	
	実績 (百万円)	利益率 (%)	実績 (百万円)	利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	利益率 変化(pts)	予想値 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	12,175	—	12,484	—	+308	+2.5	—	58,000	21.5
営業利益	1,269	10.4	1,017	8.2	-252	-19.9	-2.3	6,800	15.0
経常利益	2,001	16.4	1,704	13.7	-297	-14.8	-2.8	7,800	21.8
親会社株主 帰属純利益	1,376	11.3	1,052	8.4	-323	-23.5	-2.9	4,950	21.3
平均為替レート 円/米ドル	132.34円		148.61円		16.27円 円安			145.00円	
平均為替レート 円/ユーロ	142.1円		161.31円		19.21円 円安			156.33円	
平均為替レート 円/人民元	19.34円		20.63円		1.29円 円安			19.95円	

【為替の感応度について】営業利益ベースによる傾向値(下記にて通貨割合は反映されておられません)  
1円の円安にて、米ドル:10百万円/年、ユーロ:10百万円/年、人民元:30百万円/年、それぞれ増加

特に欧米での人件費が増加したことに加え、円安の影響が上乗せされて海外の販売管理費が増加



	2025年 3月期1Q	前年同期比
売上原価 (百万円)	6,778	+156
売上原価率 (%)	54.3	-0.1
販売管理費 (百万円)	4,688	+403
販売管理費率 (%)	37.6	+2.4

## [-] 販売管理費の増加(前年同期比 +403百万円)

- 人材確保を目的とした賃上げなどにより、海外の人件費が増加。特に欧州、米州、中国での増加が著しい
- 売上拡大が続く欧州の塗装機器や中国のSCR社※における中形圧縮機の生産設備増強などに伴う減価償却費が増加
- 販売管理費における為替の影響は、+265百万円

※SCR社: 上海斯可絡圧縮機有限公司

## 日本を除き増収。欧米では塗装機器が売上が牽引

- 特に自動車補修塗料のトレンドの流れに合わせて欧州からアメリカへ展開した自動車補修市場向けスプレーガンが好調
- 欧米の塗装機器は現地通貨ベースでも売上増加

	2024年3月期1Q		2025年3月期1Q		前年同期比		
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	構成比 変化(pts)
日本	4,146	34.1	3,858	30.9	-288	-6.9	-3.1
欧州	2,131	17.5	2,365	18.9	+234	+11.0	+1.4
米州	1,554	12.8	1,802	14.4	+248	+16.0	+1.7
中国	2,610	21.4	2,652	21.2	+42	+1.6	-0.2
その他	1,733	14.2	1,805	14.5	+72	+4.2	+0.2
合計	12,175	-	12,484	-	+309	+2.5	-

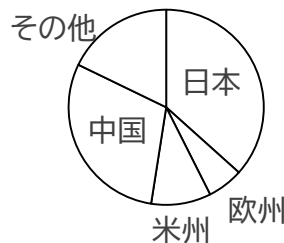
(注)1. 日本とインドの期末は3月、他地域は12月であり、他地域の連結決算は3か月の期ズレが発生  
 2. セグメント区分: その他=中国を除くアジア、オーストラリア、南アフリカ

日本や中国の内需縮小も、アメリカの売上や中国からの輸出分などにより増収。一方で主として中国市場向け真空ポンプの売上減少などに伴い減益

	区分	2024年 3月期1Q	2025年 3月期1Q	前年同期比		概況
				増減額	増減率 (%)	
売上高	圧縮機	6,798	6,862	+64	+1.0	(日本) ↓ 汎用圧縮機の売上減少。業界全体の出荷台数が減少傾向 (欧州) ↓ OEM先の需要動向の変化によりオイルフリー圧縮機の売上減少 (米州) ↑ アメリカの医療・車両搭載向け圧縮機の売上伸長 (中国) ↑ SCR社の輸出販売は好調に推移 ↓ 景気減速により中国内の需要減少 (その他) ↑ インドの汎用圧縮機の売上伸長
	真空機器	745	748	+3	+0.5	(米州) ↑ 主に装置メーカー向け真空ポンプの売上伸長 (中国) ↓ 装置メーカーにおいて前期に見られたスポット需要がなく真空ポンプの売上減少
	合計	7,543	7,611	+68	+0.9	
営業利益	エアエナジー	626	577	-49	-7.9	営業利益率: 7.6%(前年同期比-0.7pts) <sup>※1</sup> ↓ 真空ポンプの原価率が上昇 ↑ 主に米州の売上及び中国からの輸出販売の増加により圧縮機の営業利益率は改善 参加する展示会の厳選など、より効果的な営業活動を徹底

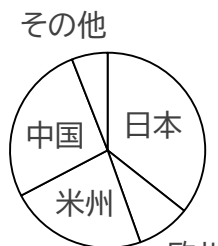
【エリア別売上構成比のイメージと前年同期比<sup>※2</sup>】

圧縮機(コンプレッサ)



- 日本 : ●
- 欧州 : ×
- 米州 : ◎
- 中国 : ○
- その他 : ○

真空機器



- 日本 : ▽
- 欧州 : ◎
- 米州 : ◎
- 中国 : ×
- その他 : ◎

※1(製品別利益率のイメージ)  
真空機器 > 塗装機器 > 圧縮機 > 塗装設備

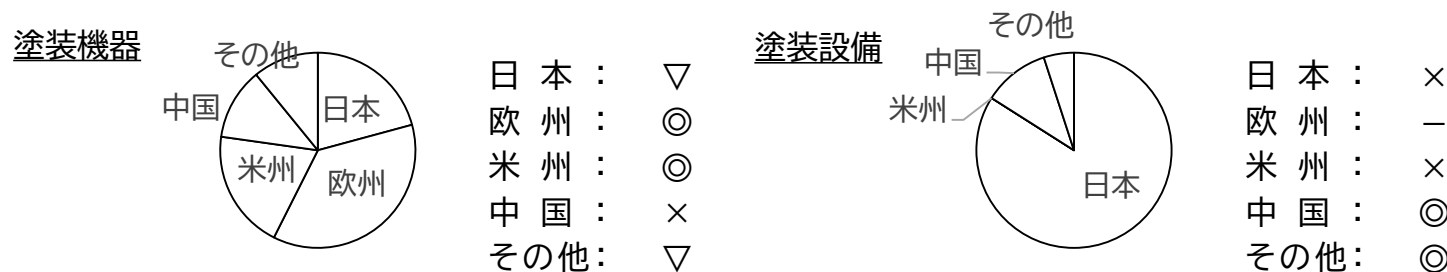
※2(前年同期比)  
◎:10%~ ○:3%~10% △:0%~3% ▽:0%~-3%  
●:-3%~10% ×:-10%~

## 欧米における自動車補修市場向けスプレーガン売上が牽引して増収も、塗装設備の売上減少などにより減益

	区分	2024年 3月期1Q	2025年 3月期1Q	前年同期比		概況
				増減額	増減率 (%)	
売上高	塗装機器	4,017	4,348	+330	+8.2	(日本) ↓ 前期に販売中止したスプレーガンの影響が残存 ・販売台数減少もシェアは維持 (欧州) ↑ 自動車補修市場向けスプレーガン売上が好調に推移 (米州) ↑ 欧州で好評を得た自動車補修市場向けスプレーガンのアメリカにおける販売増 ↑ 木工塗装市場向け塗装ユニットの売上増加
	塗装設備	615	524	-90	-14.7	(日本) ↓ 設備投資動向に伴う期初受注残の不足により売上減少 ・日本や中国における受注状況は回復傾向。下期以降の売上に寄与の見込み
	合計	4,632	4,872	+240	+5.2	
営業利益	コーティング	643	440	-202	-31.5	営業利益率:9.0%(前年同期比-4.9pts) <sup>※1</sup> ↓ 売上減少に伴う塗装設備の原価率上昇 ↓ 円安影響により子会社経費が増加

(注) 今期より、塗装時の作業環境を改善する「環境装置」の製品区分を「塗装機器」から「塗装設備」に変更いたしました

【エリア別売上構成比のイメージと前年同期比<sup>※2</sup>】



※1 (製品別利益率のイメージ)  
真空機器 > 塗装機器 > 圧縮機 > 塗装設備

※2 (前年同期比)  
◎:10%~ ○:3%~10% △:0%~3% ▽:0%~-3%  
●:-3%~10% ×:-10%~

更なる成長を見据えた本社試作棟の建設や圧縮機の生産設備投資により固定資産が増加。

自己資本率は68.2%(前期末比+1.4pts)

		2024年3月期 通期期末	2025年3月期 1Q	対前期末差異		
		実績 (百万円)	実績 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	主な増減要因
資産	流動資産	40,571	40,053	-517	-1.3	・「現金及び預金」の減少 -702百万円
	固定資産	25,573	25,761	+188	+0.7	・「建物仮勘定」の増加 +186百万円
	資産	66,144	65,815	-329	-0.5	
負債及び 資本	流動負債	12,789	11,593	-1,196	-9.4	・「未払法人税等」の減少 -702百万円
	固定負債	3,280	3,247	-32	-1.0	・「リース債務」の減少 -59百万円
	負債	16,069	14,841	-1,228	-7.6	
	株主資本	39,737	39,476	-260	-0.7	
	その他の包括利益 累計額	4,421	5,428	+1,006	+22.8	・「為替換算調整勘定」の増加 +981百万円
	非支配株主持分	5,915	6,069	+153	+2.6	
	純資産	50,074	50,974	+899	+1.8	
	負債・純資産	66,144	65,815	-329	-0.5	

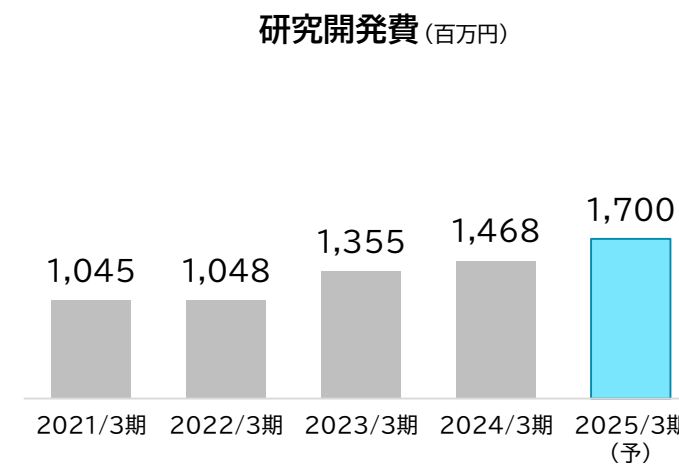
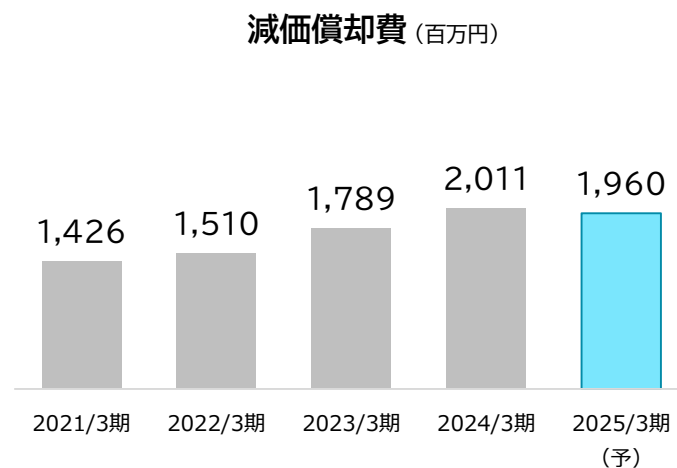
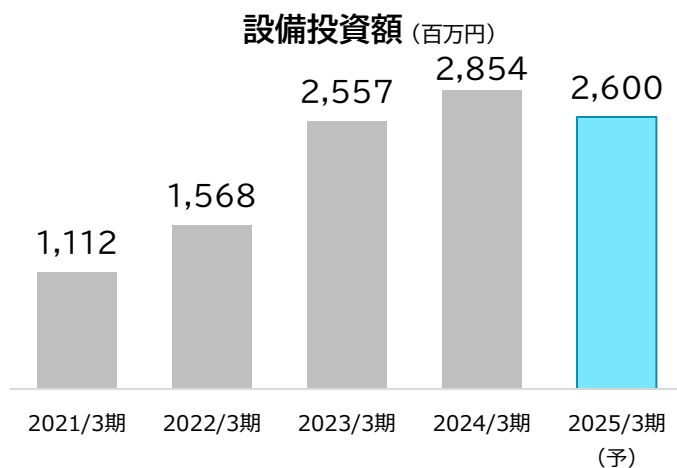


事業戦略の中核であるインドにおける中形圧縮機の生産設備に関する投資を継続中。そのほか、両事業の製品開発スピード向上を目的とした試作棟を本社に建設中

- 本社試作棟は、今期秋ごろより順次稼働。2025年夏ごろに完成予定。試作工程の機能強化により開発サイクルの短縮を目指す

(百万円)	2025年3月期1Q 実績		
	設備投資額	減価償却費	研究開発費*
実績	622	540	399
計画	2,600	1,960	1,700
進捗率	24.0	27.6	23.5
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試作棟の建設</li> <li>・生産ラインの更新・増強</li> <li>・各種工作機械等(新設・更新)</li> <li>・IT関連投資</li> </ul>		

(注)研究開発費:研究開発に係る一般管理と製造経費の合計値



現段階では前回予想(2024年5月発表)を据え置き。今後は、事業環境の変化を慎重に見極めて適宜見直し

- 中国の景気減速、各国の金融政策、為替の動向、地政学リスクの高まりなどの業績への影響を見通せない状況が継続
- 2Q以降は欧米を堅持しつつ、成長市場であるインドなどにおいて今期施策をやり切り、通期計画の達成に向けて活動していく

		2024年3月期
		実績 (百万円)
売上高		53,425
エアエナジー	圧縮機	30,302
	真空機器	2,983
	小計	33,286
コーティング	塗装機器	17,851
	塗装設備	2,288
	小計	20,139
営業利益		6,176
エアエナジー		3,357
コーティング		2,818
経常利益		7,986
親会社帰属当期純利益		4,931
平均為替レート	円/米ドル	140.56
	円/ユーロ	152.00
	円/人民元	19.82

2025年3月期(予想)		
目標値 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
58,000	+4,574	+8.6
—	—	—
—	—	—
35,600	+2,313	+7.0
—	—	—
—	—	—
22,400	+2,260	+11.2
6,800	+623	+10.1
3,685	+327	+9.7
3,115	+296	+10.5
7,800	-186	-2.3
4,950	+18	+0.4
145.00	4.44 円 円安	
156.33	4.33 円 円安	
19.95	0.13 円 円安	

2025年3月期1Q	
実績 (百万円)	進捗率 (%)
12,484	21.5
6,862	—
748	—
7,611	21.4
4,348	—
524	—
4,872	21.8
1,017	15.0
577	15.7
440	14.1
1,704	21.8
1,052	21.3
148.61	
161.31	
20.63	

人件費や中期的な業績拡大に向けたコスト増が見込まれるも、海外収益の拡大が支出分をカバー

想定される事業環境

- エネルギー・資源価格や物流コストをはじめ原材料価格や部材の仕入れ価格の上昇を見込む
- 為替水準については、各国の金融政策に伴い当初の円安基調からの変化を見込む(想定為替レートは据え置き)
- 中国市況においては回復に時間を要しているが、年度末にかけては緩やかな回復を見込む

2025年3月期 (百万円)	予想	前年同期比
売上高	58,000	+8.6%
-エアエナジー	35,600	+7.0%
-コーティング	22,400	+11.2%
営業利益	6,800	+10.1%
-エアエナジー	3,685	+9.7%
-コーティング	3,115	+10.5%
経常利益	7,800	-2.3%
当期利益	4,950	+0.4%

- 海外販売が全体売上を牽引
  - エアエナジー:中国SCR社の輸出やインド市場向け圧縮機販売の拡大
  - コーティング:米州での新型スプレーガンの発売による需要拡大、工業塗装の開拓
- 特に中国における設備投資意欲の回復は緩やかと見込む
- 売上原価率は2024年3月期と同水準を見込む
- すべてのエリアで人材投資を含めた人件費が増加
- 研究開発投資や設備投資、IT投資などの積極的な成長投資を継続(支払手数料の増加)
  - 用途は、開発環境の整備や生産設備の増強・更新、M&A検討及び新規事業開拓など
- 売上拡大による売上総利益増加により投資費用をカバー
- 為替差益の減少

## 第三の事業を確立する専任体制の構築のため日本を拠点とした新会社を設立

### 株式会社ANEST IWATA A.I.R.

#### 事業内容 既存事業と親和性の深いモビリティアフターサービス事業

- 軽钣金塗装業
- 自動車のアフターサービス
- カー洗車、コーティング

モビリティアフターサービス事業は、フィリピンで事業を開始し、他アセアン地域、日本への展開  
 ⇒フィリピン:市場の要求品質が日本に近く、当社から技術指導を提供することで拡大が可能

- アネスト岩田レーシングのチーム運営

アネスト岩田ブランドの多角化

新規事業の展開

ブランド向上

積極的な事業拡大を目指す

社名	株式会社ANEST IWATA A.I.R. (アネストイワタエーアイアール) 通称:A.I.R
本社	神奈川県横浜市港北区新吉田町3176番地
代表者	鈴木 善之
開設日	2024年7月12日
資本金	5,000万円

※営業拠点開設に伴う2025年3月期連結業績への影響は軽微

- 営業利益:人件費の増加などにより販売管理費率は上昇
- 営業外収益:アメリカ関連会社の業績堅調により持分法投資利益が増加(前期比+72百万円)も、為替差益は減少(同-119百万円)

	2024年3月期1Q		2025年3月期1Q		前年同期比		
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	構成比率変化 (pts)
売上高	12,175	—	12,484	—	+308	+2.5	—
売上原価	6,621	54.4	6,778	54.3	+156	+2.4	-0.1
売上総利益	5,554	45.6	5,706	45.7	+151	+2.7	+0.1
販売管理費	4,284	35.2	4,688	37.6	+403	+9.4	+2.4
営業利益	1,269	10.4	1,017	8.2	-252	-19.9	-2.3
営業外収益	753	6.2	728	5.8	-25	-3.4	-0.4
営業外費用	22	0.2	42	0.3	+19	+88.2	+0.2
経常利益	2,001	16.4	1,704	13.7	-297	-14.8	-2.8
特別利益	2	0.0	2	0.0	+0	-6.0	-0.0
特別損失	0	0.0	2	0.0	+2	+1,238.7	+0.0
税金等調整前純利益	2,003	16.5	1,703	13.6	-300	-15.0	-2.8
法人税等	444	3.6	453	3.6	+9	+2.2	-0.0
非支配株主帰属純利益	183	1.5	197	1.6	+14	+7.7	+0.1
親会社株主帰属純利益	1,376	11.3	1,052	8.4	-323	-23.5	-2.9

【累計】

単位:百万円		2025年3月期			
		1Q	1~2Q	1~3Q	1~4Q
売上高		12,484			
前年同期比		+2.5%			
エアエナジー	圧縮機	6,862			
	前年同期比	+1.0%			
	真空機器	748			
	前年同期比	+0.5%			
	売上高	7,611			
前年同期比		+0.9%			
コーティング	塗装機器	4,348			
	前年同期比	+8.2%			
	塗装設備	524			
	前年同期比	-14.7%			
	売上高	4,872			
前年同期比		+5.2%			
営業利益		1,017			
前年同期比		-19.9%			
エアエナジー	営業利益	577			
	前年同期比	-7.9%			
コーティング	営業利益	441			
	前年同期比	-31.5%			

【3か月ごと】

単位:百万円		2025年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q
売上高		12,484			
前年同期比		+2.5%			
エアエナジー	圧縮機	6,862			
	前年同期比	+1.0%			
	真空機器	748			
	前年同期比	+0.5%			
	売上高	7,611			
前年同期比		+0.9%			
コーティング	塗装機器	4,348			
	前年同期比	+8.2%			
	塗装設備	524			
	前年同期比	-14.7%			
	売上高	4,872			
前年同期比		+5.2%			
営業利益		1,017			
前年同期比		-19.9%			
エアエナジー	営業利益	577			
	前年同期比	-7.9%			
コーティング	営業利益	441			
	前年同期比	-31.5%			

# 塗装用スプレーガンとそれを検査するコンプレッサの製造から出発

1926年創業  
(旧社名:岩田製作所)

製品の差別化を  
可能にしたコンセプト

・環境対応  
・塗面作成の提案力



塗装ロボット エアブラシ

製品の多様化  
用途の開拓

コーティング事業  
エアエナジー事業

米国社製を手本に  
スプレーガンの製造を開始

スプレーガン

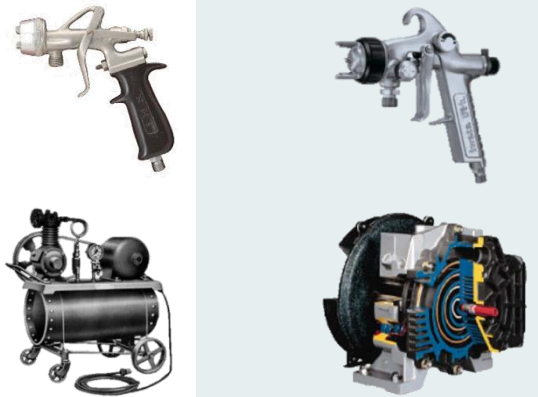
塗装用ハンドガン

圧縮空気で  
塗料を霧状に

空気圧縮機

コンプレッサ

スプレーガンの検査用  
圧縮機として製造開始



・オイルフリー化  
・省エネ性



オイルフリースクロール型真空ポンプ  
オイルフリースクロール型圧縮機

塗装機器 塗料等の液体を霧状にする工具、または液体を搬送する機械

スプレーガン、塗料供給ポンプなどの機器単体

塗装設備 塗装の前後工程を一連の流れとした設備

塗装機器と塗装ロボット、換気や乾燥装置等を組み合わせたシステム

圧縮機 空気を主とした気体を圧縮する機械

空気圧縮機、N2ガス発生装置、タンクなどの補器類

真空機器 気体を吸引して減圧し、真空状態をつくる機械

真空ポンプ、バルブなどの補器類

## 将来見通しに関する記述、及びその他の注意事項

本資料で述べられております当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

世界経済、為替レートの変動、業界の市況、設備投資の動向など、当社業績に影響を与えるさまざまな外部要因がありますので、資料に記載の内容とは異なる可能性があることをご承知おきください。

また、資料は投資家の皆様への情報伝達を目的としており、当社の株式、その他の有価証券等の売買等を勧誘又は推奨するものではありません。

お問合せ先: アネスト岩田株式会社  
経営企画部 IR・コーポレートコミュニケーション室  
TEL: 045-591-9344  
E-mail: ir\_koho@anest-iwata.co.jp  
URL : <https://www.anestiwata-corp.com/jp>